

水難学会情報 11-5

水難学会に所属する専門家とその分野について

平成 24 年 6 月 22 日

一般社団法人水難学会では、水難事故発生時の取材などに迅速に対応するため、専門家を配置しています。報道機関において、水難を理解するための、より正確な情報が必要な場合にご活用ください。なお、次のどの専門家も着衣泳（着衣水泳）の解説について対応できます。

- ★水難一般、水難救助理論、国内・国際状況
斎藤秀俊 水難学会会長（長岡技術科学大学 副学長）
- ★サバイバル教育、船員養成課程における海難理論
田村祐司 水難学会理事・副会長（東京海洋大学 准教授、東京での撮影に対応）
- ★水難一般、救急救命士養成課程における水難理論
鈴木哲司 水難学会理事・副会長（帝京平成大学 准教授、東京での撮影に対応）
- ★水難救助実務、水難現場実務
木村隆彦 水難学会理事・事務局長（赤穂市消防本部 救急救命士）
- ★海難一般、海浜における水難現場実務、津波からの生還実務
安倍 淳 水難学会理事（朝日海洋開発 社長）

報道機関の皆様へ

平日 9 時から 5 時までの連絡先

水難学会事務局 0258-47-9316、メール tzs@nagaokaut.ac.jp（◎をアットマークにかえる）

休日・夜間（深夜）

対応電話 090-6344-2352（発信者番号通知をしてください）

メール hts@nagaokaut.ac.jp（◎をアットマークにかえる）